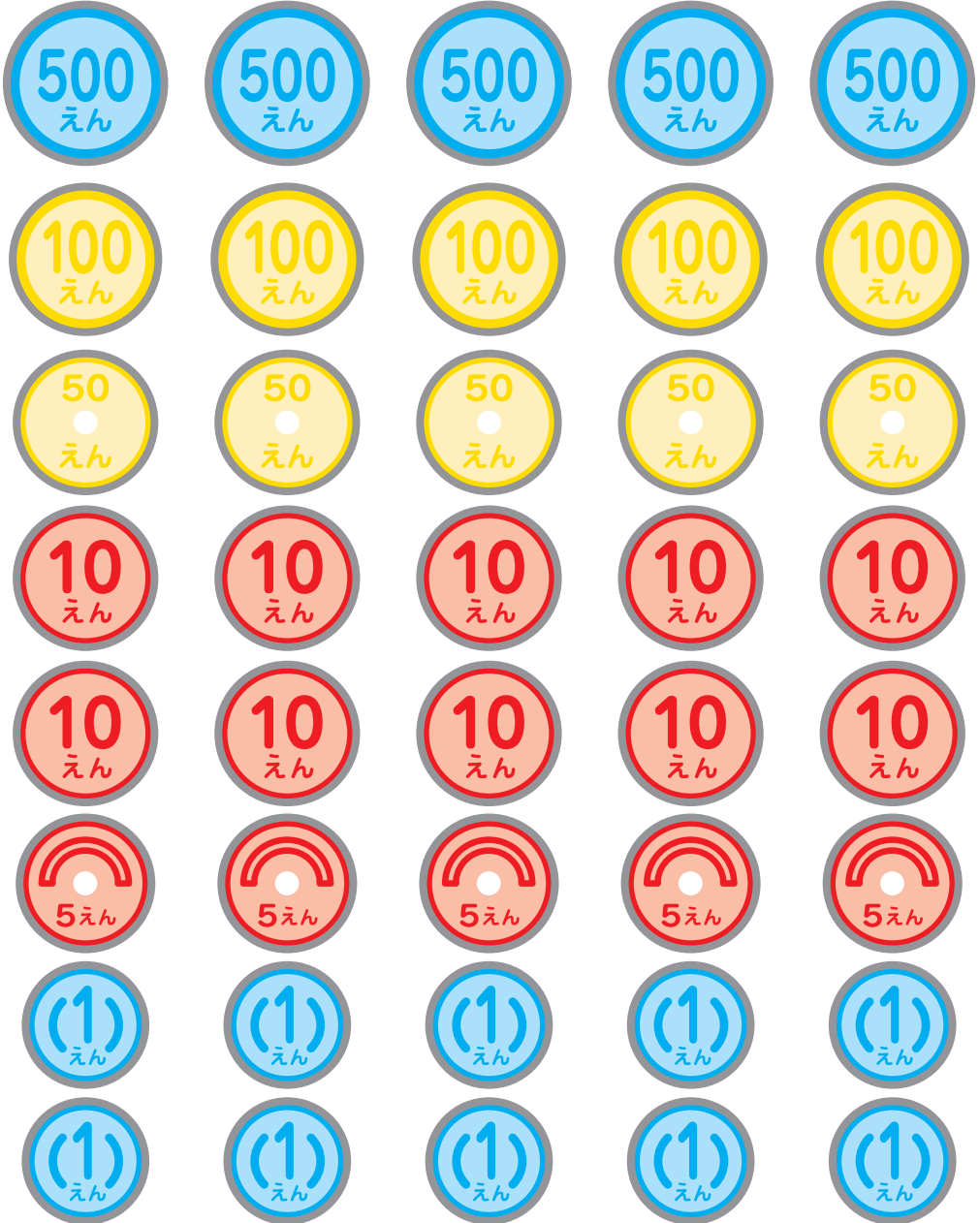




はさみを使うと 手先の器用さ 注意力 が身に付く!

こぜにをつくろう

✂ きりとり



はさみを使うと 手先の器用さ 注意力 が身に付く!

2



おさつをつくろう

✂きりとり

せんをはさみできって、
おさつをつくろう!



※はさみをつかう
ときは、てを
きらないように
ちゅういしよう。

1000



1000



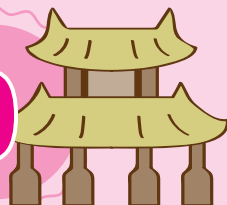
1000



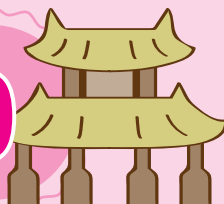
1000



2000



2000



5000



5000



10000



3



はさみを使うと 手先の器用さ 注意力 が身に付く!

おさつをつくろう

✂ きりとり

1000

せんをはさみできて、おさつをつくろう!

※はさみをつかうときは、てをきらないようにちゅういしよう。

1000

1000

2000

1000

5000

2000

10000

5000



社会的知性

記憶力

が身に付く!

おかねのしゅるい

えのうえにおかねをおいて、
おかねのしゅるいをおぼえよう!
ぜんぶで10しゅるいあるよ!



500えん
(ごひゃくえん)



100えん
(ひゃくえん)



50えん
(ごじゅうえん)



10えん
(じゅうえん)



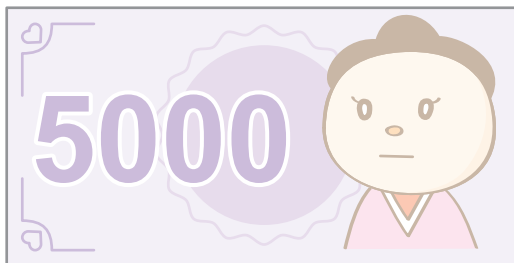
5えん
(ごえん)



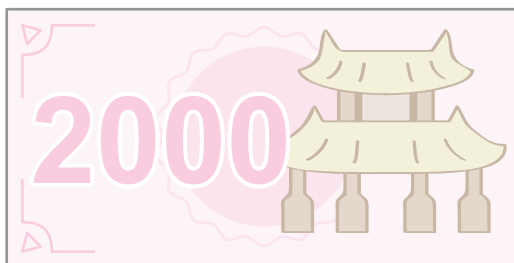
1えん
(いちえん)



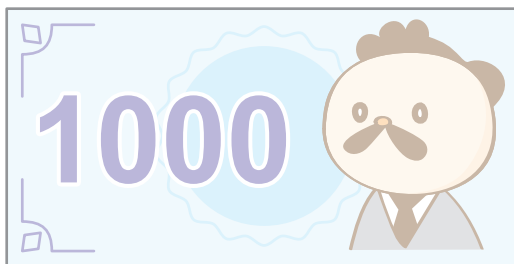
10000えん (いちまんえん)



5000えん (ごせんえん)



2000えん (にせんえん)



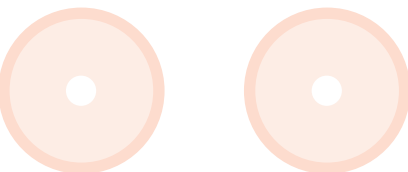
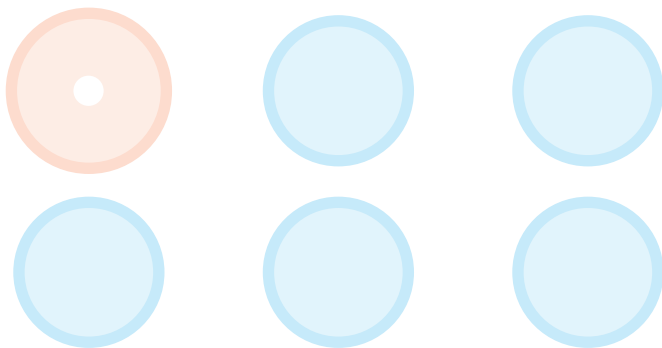
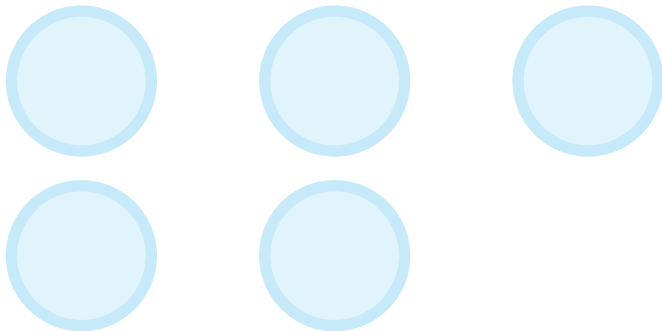
1000えん (せんえん)



社会的知性 数的理解力 情報処理能力 が身に付く!

りょうがえをしよう

ひだりのおかねはどんなふうになりょうがえできるかな?
みぎのいろを ひんとに、なんえんだまが なんまいいるか おいてみよう!



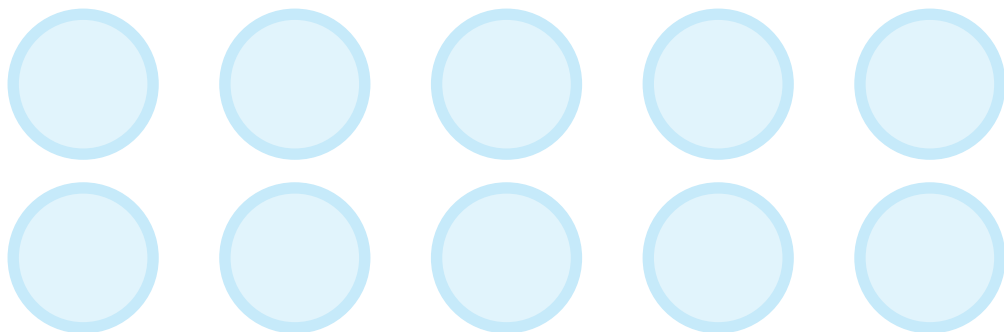
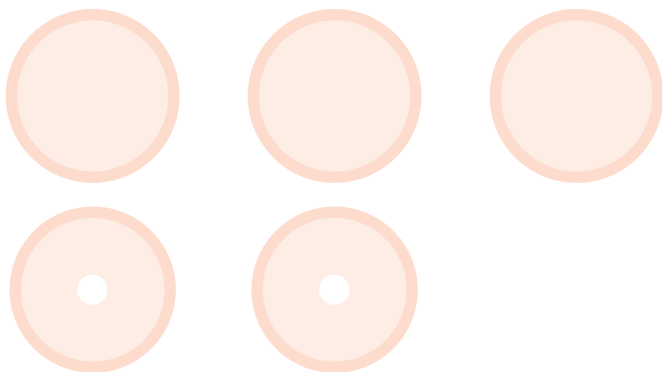
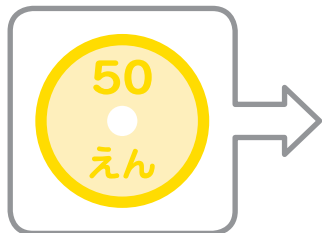
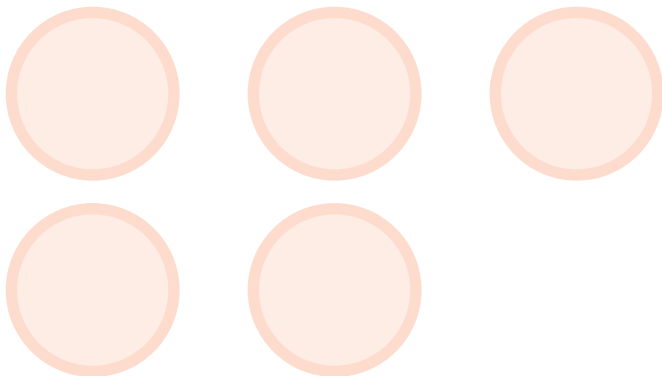
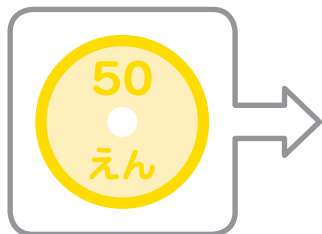


社会的知性 数的理解力 情報処理能力 が身に付く!

りょうがえをしよう

ひだりのおかねはどんなふうはりょうがえできるかな?

みぎのいろを ひんとに、なんえんだまが なんまいいるか おいてみよう!

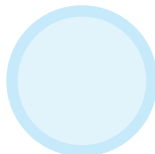
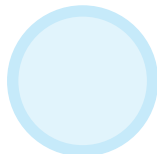
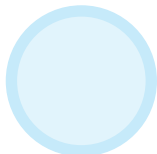
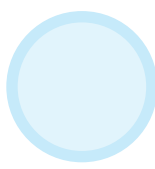
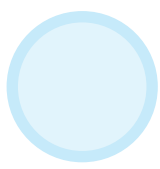
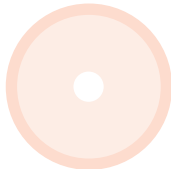
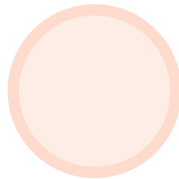
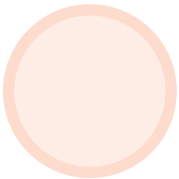
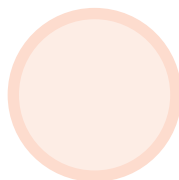
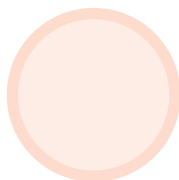
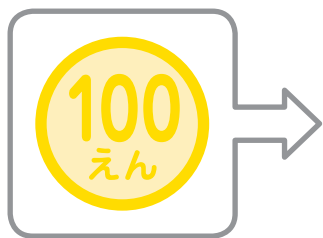
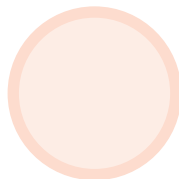
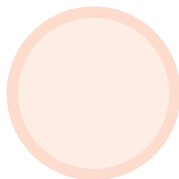
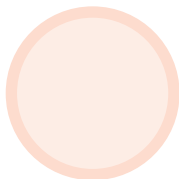
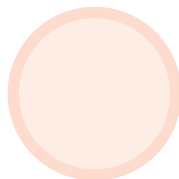
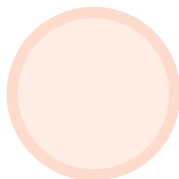
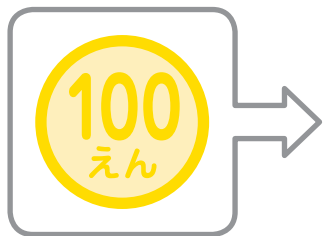




りょうがえをしよう

ひだりのおかねはどんなふうになりょうがえできるかな？

みぎのいろを ひんとに、なんえんだまが なんまいいるか おいてみよう！

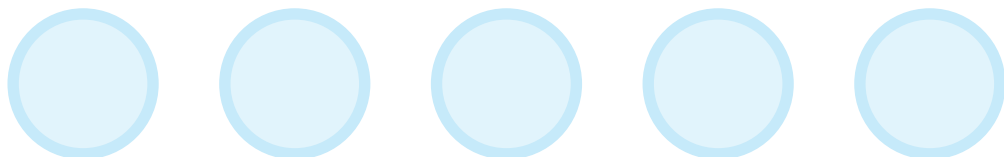
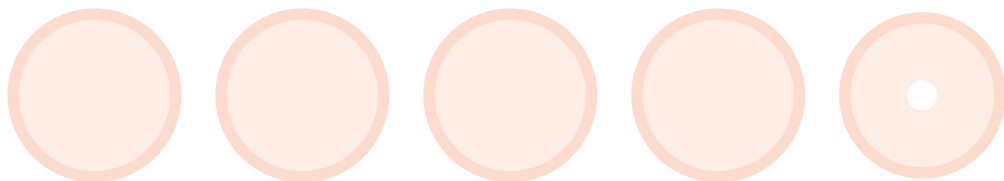
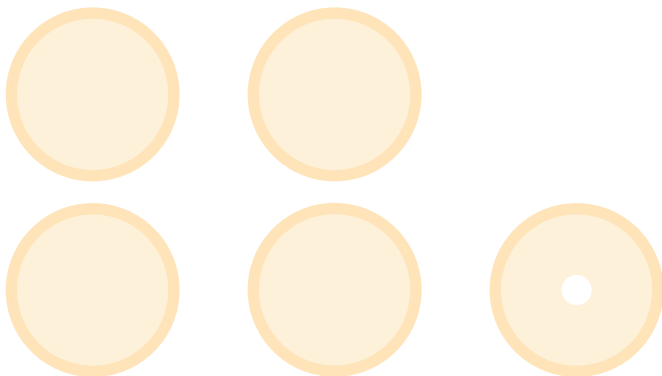
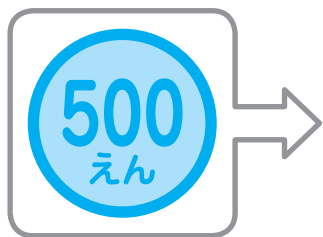
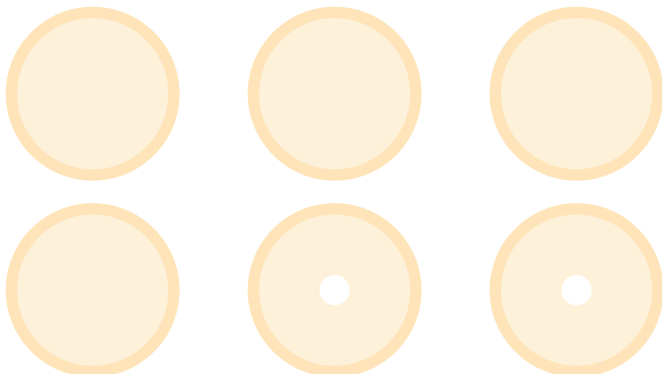
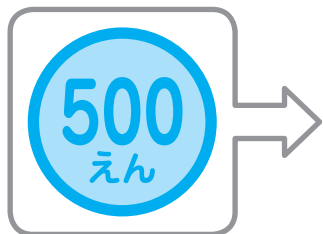




社会的知性 数的理解力 情報処理能力 が身に付く!

りょうがえをしよう

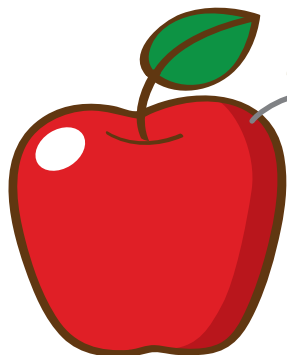
ひだりのおかねはどんなふうになりょうがえできるかな?
みぎのいろを ひんとに、なんえんだまが なんまいいるか おいてみよう!



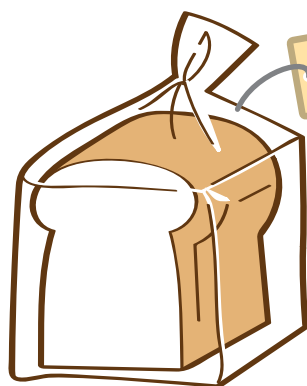
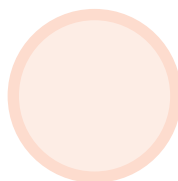
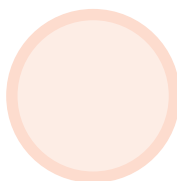
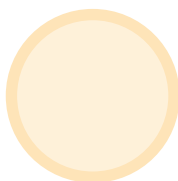


おかいものをしよう

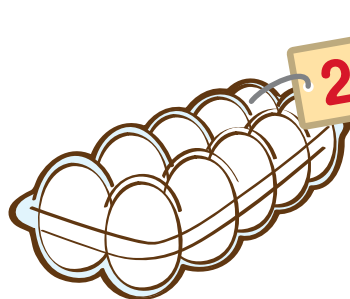
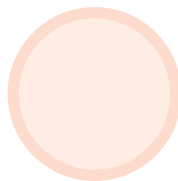
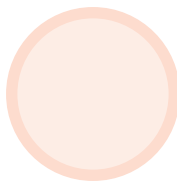
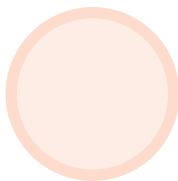
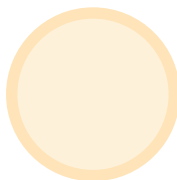
ひだりのえのものをかいにきたよ。
みぎのいろをひんとに おかねをおいて、おかいものをしよう!



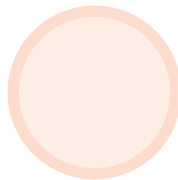
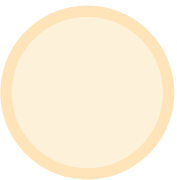
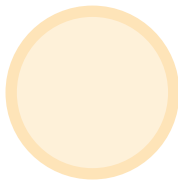
120えん



180えん



210えん





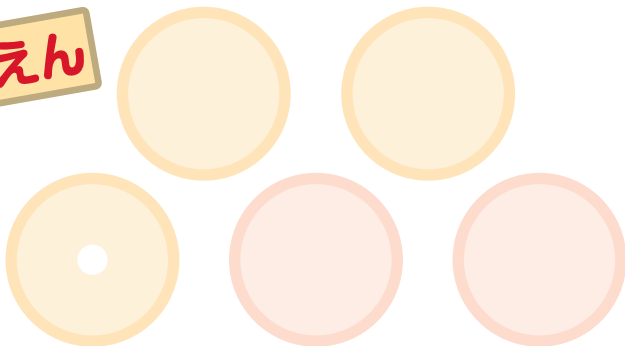
おかいものをしよう

ひだりのえのものをかいにきたよ。

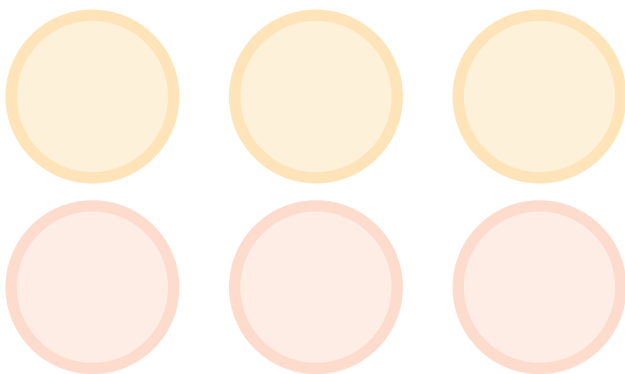
みぎのいろをひんとに おかねをおいて、おかいものをしよう!



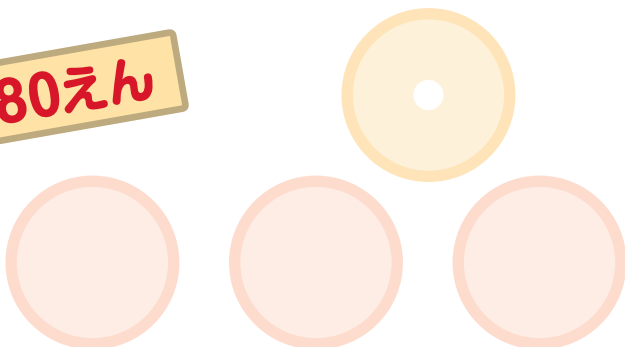
270えん



330えん



80えん





おかいものをしよう

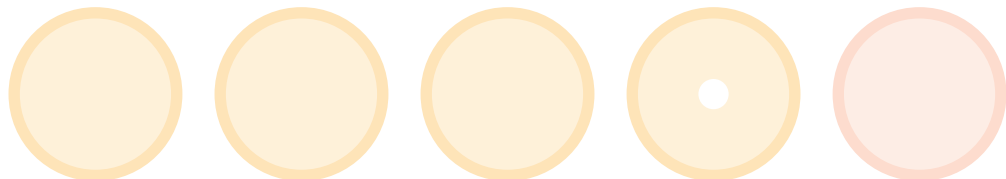
ひだりのえのものをかいにきたよ。

みぎのいろをひんとに おかねをおいて、おかいものをしよう!



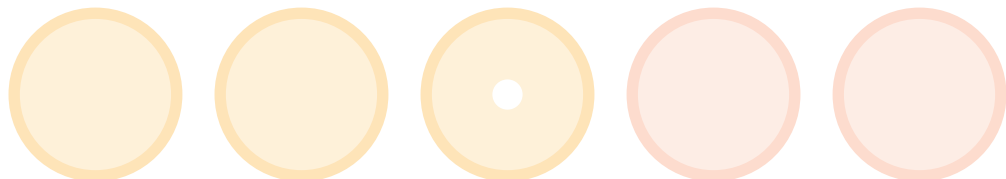
2360えん

おさつをおいてね。



1270えん

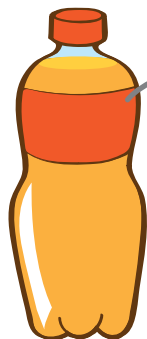
おさつをおいてね。





おかいものをしよう

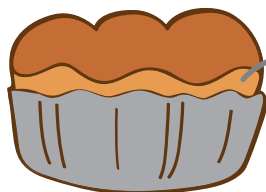
ひだりのえのものをかいにきたよ。みぎのいろをひんとに おかねを
 おいて、おかいものをしよう！ どうけいいくらになるかな？



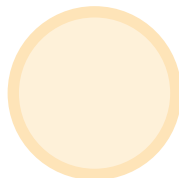
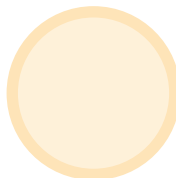
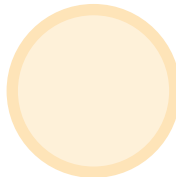
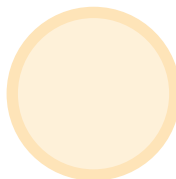
150えん



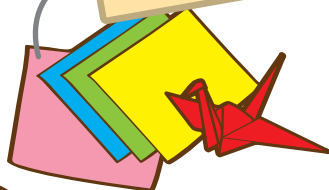
100えん



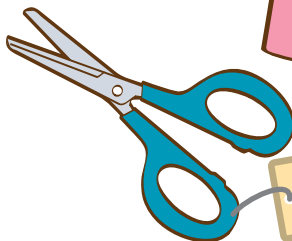
200えん



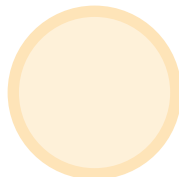
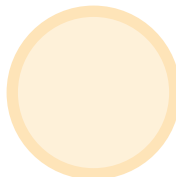
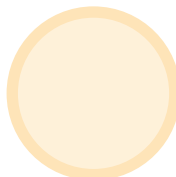
50えん



100えん



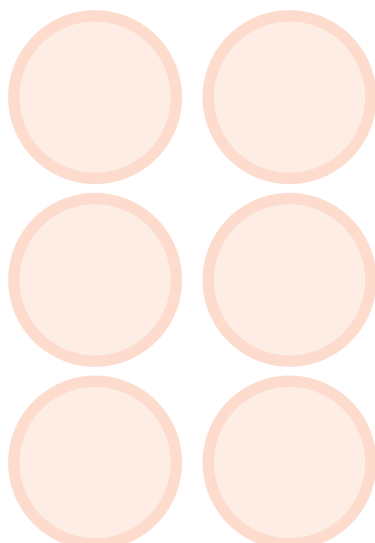
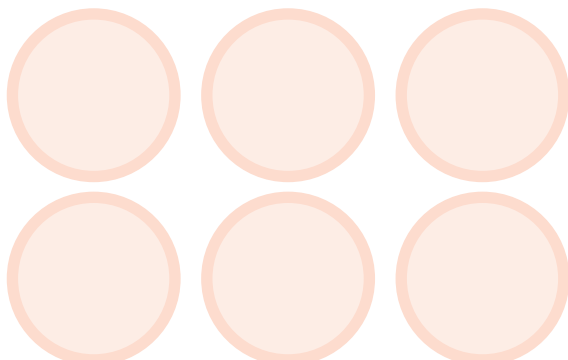
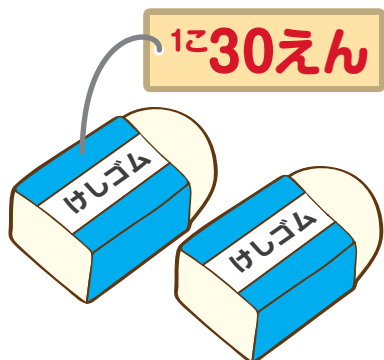
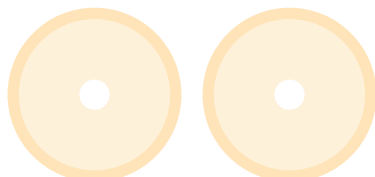
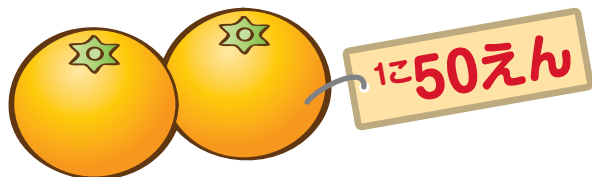
200えん





おかいものをしよう

ひだりのえのものをかいにきたよ。みぎのいろをひんとに おかねを
おいて、おかいものをしよう! どうけいいくらになるかな?



14

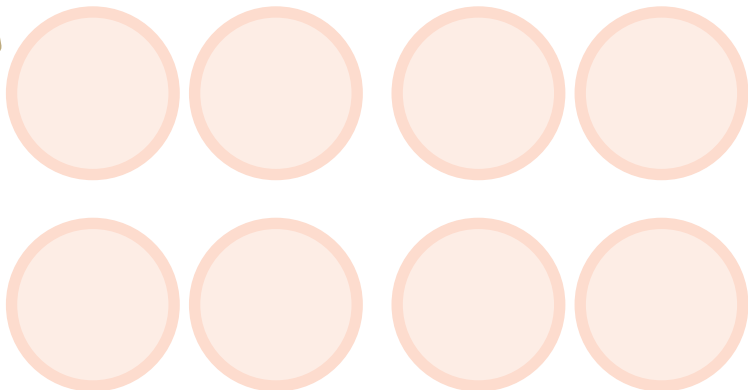
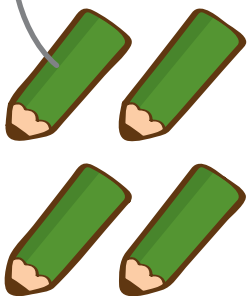


社会的知性 数的理解力 論理数学的知性 が身に付く!

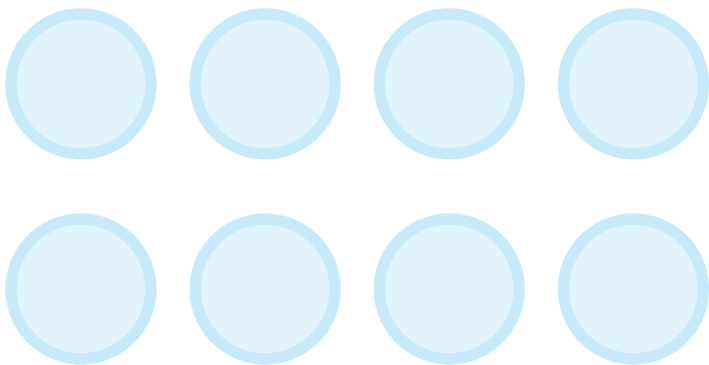
おかいものをしよう

ひだりのえのものをかいにきたよ。みぎのいろをひんとに おかねを
おいて、おかいものをしよう! ごうけいいくらになるかな?

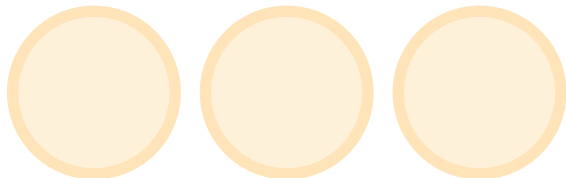
1ぽん 20えん



1こ 4えん



1こ 100えん





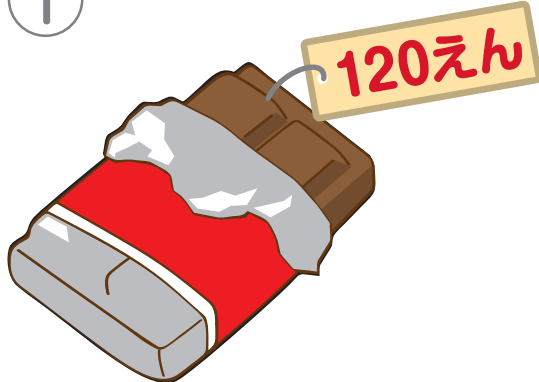
いくらのこるかな?

「もっていくおかね」においたおかねを、「はらうおかね」「のこったおかね」のところにいどうして、いくらのこるかをかんがえてみよう!

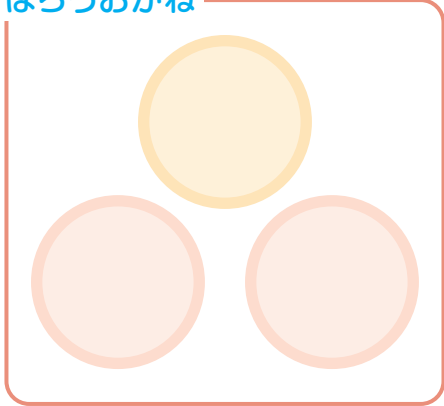
もっていくおかね



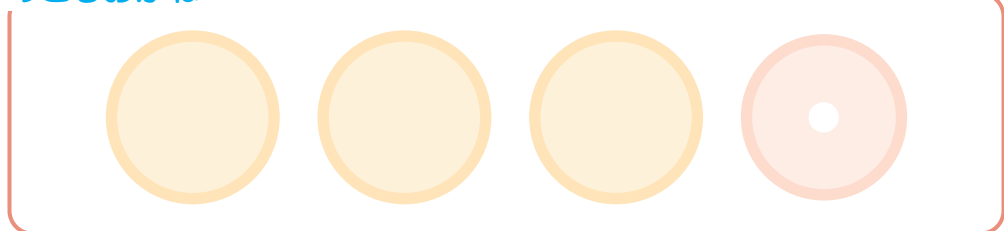
1 ^{ちょこれーと} チョコレートをかってみよう!



はらうおかね



のこるおかね

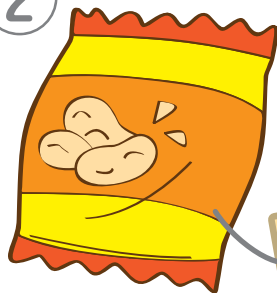




いくらのこるかな？

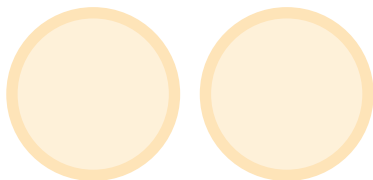
- ② 「もっていくおかね」におかねを
もどして、

つぎはおかしを
かってみよう！

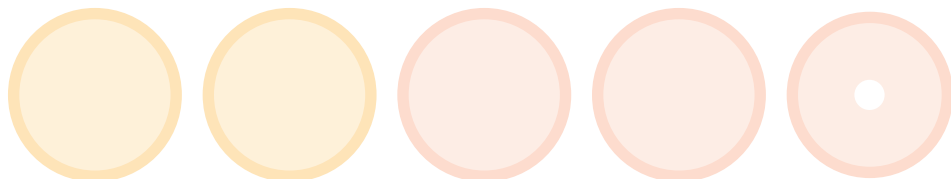


200えん

はらうおかね



のこるおかね



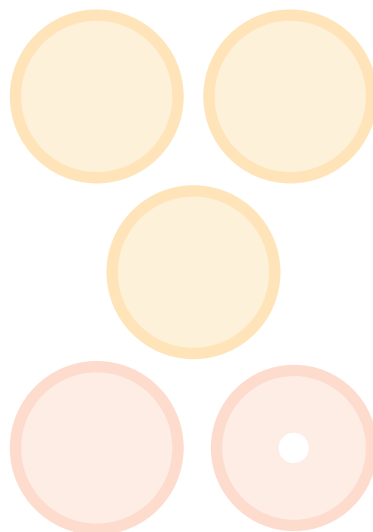
- ③ 「もっていくおかね」におかねを
もどして、つぎ

はなわとびを
かってみよう！

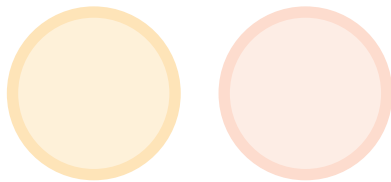


315えん

はらうおかね



のこるおかね



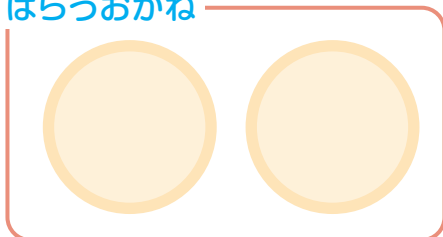


おつりをもらおう

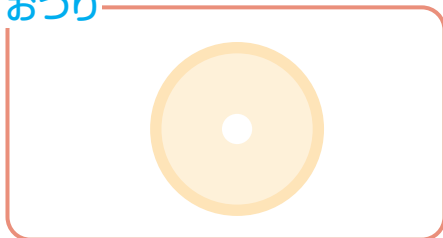
ひだりのえのものをかうときに、みぎにあるおかねをはらったよ。
おつりはいくらになるか、おかねをおいてかんがえよう!



はらうおかね



おつり



せつ
めい

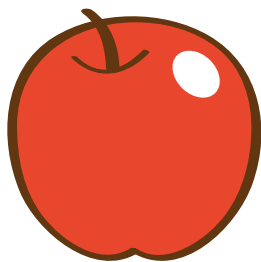


カードのおかいものあそびかた

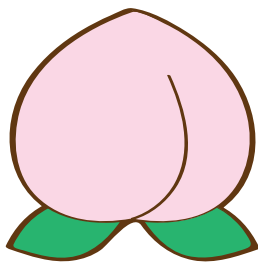
カード
おかいものカードを はさみできて、
おうちのひとと、おかいものごっこを
しよう!

おきゃくさんとおみせやさんに
わかれてあそんでね!





120えん



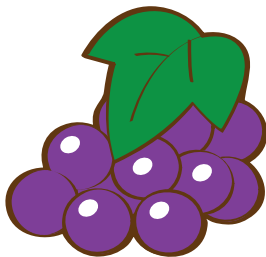
240えん



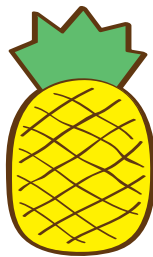
1800えん



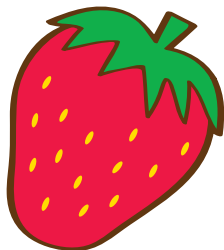
158えん



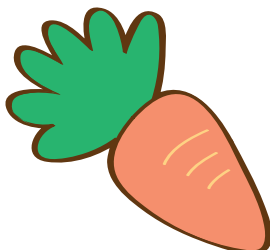
480えん



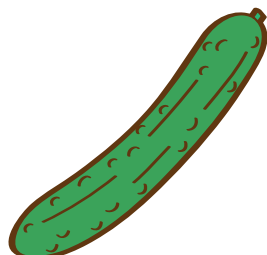
1200えん



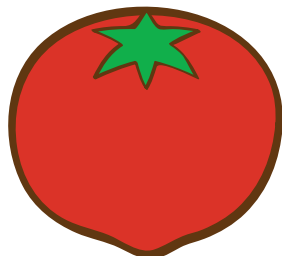
298えん



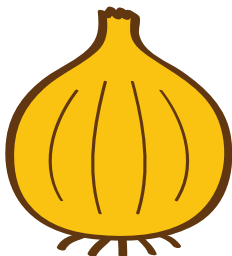
98えん



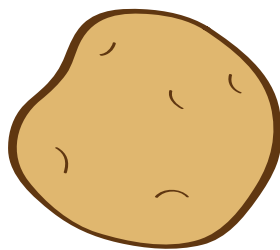
35えん



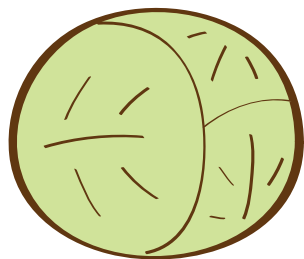
88えん



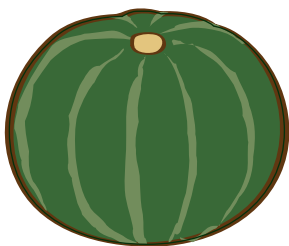
78えん



120えん



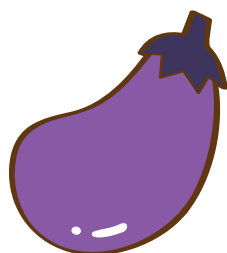
128えん



400えん



130えん



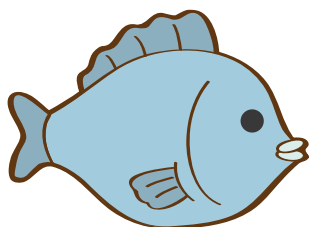
115えん



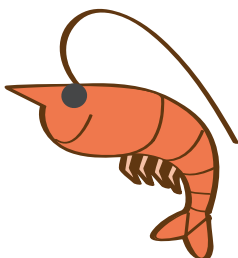
385えん



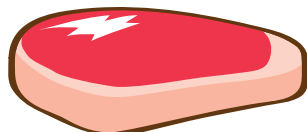
198えん



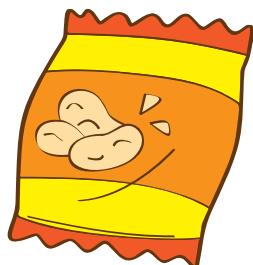
198えん



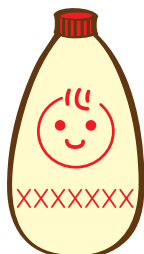
228えん



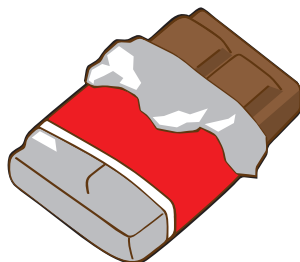
398えん



200えん



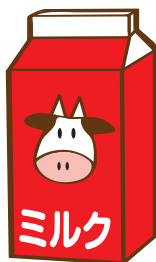
289えん



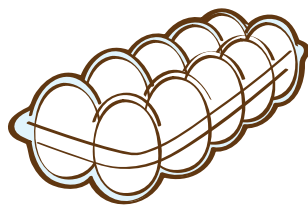
120えん



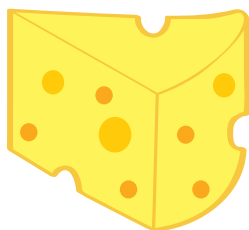
120えん



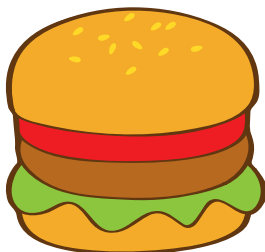
138えん



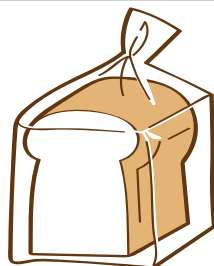
210えん



300えん



270えん



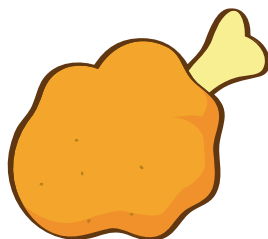
180えん



100えん



368えん



180えん



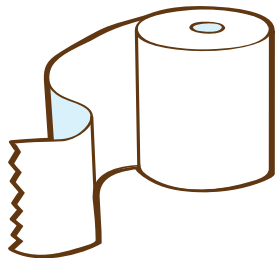
200えん



280えん



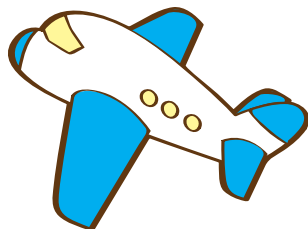
3800えん



278えん



1650えん



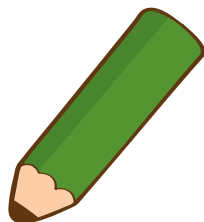
4630えん



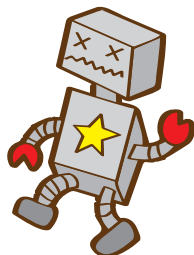
1400えん



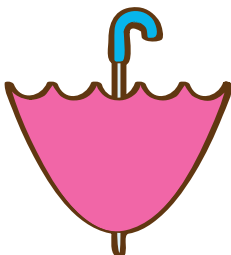
325えん



20えん



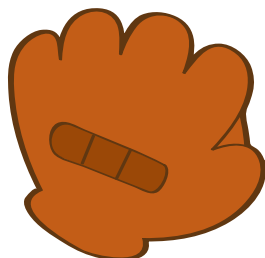
725えん



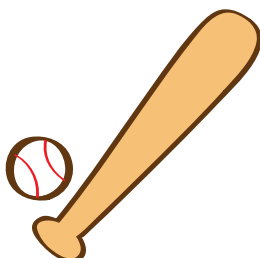
1500えん



630えん



8542えん



7875えん



2360えん

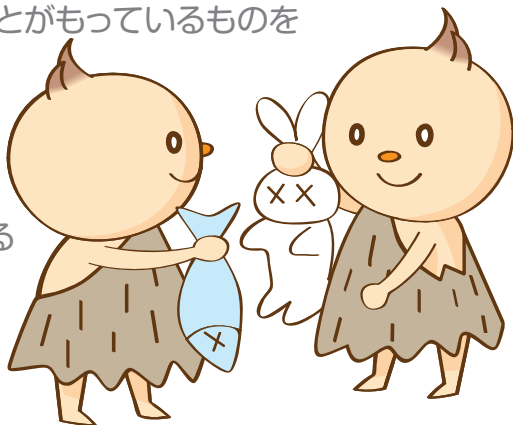


おかねのれきし

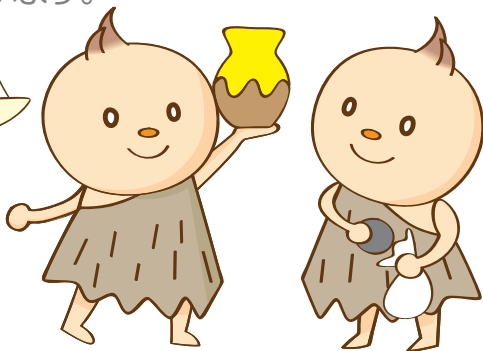
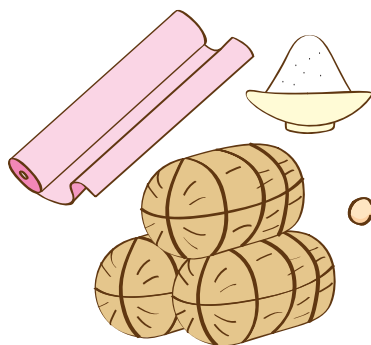
にほんのおかねのれきしをしよう!

こだい

たくさんのひとが せいかつをしはじめると、じぶんのもっているものと、ほかのひとがもっているものをこうかんしたほうがせいかつがゆたかになるとかんがえました。これが「もの」と「もの」をこうかんする「ぶつぶつこうかん」のはじまりです。



そのうち、じぶんがほしいものを あいてがもっていなかったり、じぶんのもっているものを ほしいとおもっているひとをさがさないといけないうかんがえ ぶべんになってきました。そこで、ほしいものがあるときは「こめ」「ぬの」「しお」「いし」「かい」などをもっていって、じぶんのほしいものとこうかんするようになりました。この「こめ」などのことを「ぶっぴんかへい」といいます。



じだいの
なまえ

むかし

こだい

あすか
じだい

なら・
へいあん
じだい

むろまち
じだい

あづち・
ももやま
じだい

えど
じだい

めいじ
じだい

たいしょう
じだい

しょうわ
じだい

いま



おかねのれきし

にほんのおかねのれきしをしよう!

じだいの
なまえ

むかし

こだい

あすか
じだい

なら・
へいあん
じだい

むろまち
じだい

あづち・
ももやま
じだい

えど
じだい

めいじ
じだい

たいしょう
じだい

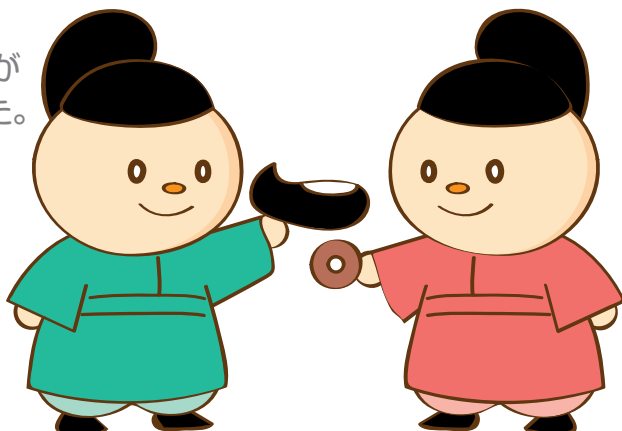
しょうわ
じだい

いま

あすかじだい

このじだいまでは「もの」と「もの」をこうかんしていたけれど、このじだいにはじめて「もの」と「おかね」をこうかんするようになりました。

このころは、ちゅうごくのおかねをみほんとしてつくった「ふほんせん」というおかねがつくられました。



なら・へいあんじだい

このじだいには「わどうかいちん (わどうかいほう)」というおかねがつくられました。

そのご250ねんかんのあいだになんしゅるいのおかねがつくられ、ちゅうごくからゆにゅうしたおかねもつかっていました。

むろまちじだい

むろまちじだいには「えいらくつうほう」というちゅうごくのおかねにととてもにんきがあり、にほんぜんこくでつかわれていました。



おかねのれきし

にほんのおかねのれきしをしよう!

あづち・ももやまじだい

とよとみひでよしが せかいでいちばんおおきな きんかをつくりました。これは「てんしょうながおおばん」や「てんしょうひしおおばん」というなまえで、けらいのほうびとしてつかわれました。とくべつなおかねだったので、みんながつかえたわけではなく、ほかのひとはちゅうごくのおかねをつかっていました。



えどじだい

とよとみひでよしのあととくがわいえやすが、おかねのきまりとあたらしいおかねをつくり、ぜんこくでおなじおかねがつかわれるようになりました。とくがわいえやすの まごのとくがわいえみつが「ぜにざ」という おかねをつくるばしょをつくり、「かんえいつうほう」というおかねをつくりました。

じだいの
なまえ

むかし

こだい

あすか
じだいなら・
へいあん
じだいむろまち
じだいあづち・
ももやま
じだいえど
じだいめいじ
じだいたいしょう
じだいしょうわ
じだい

いま



おかねのれきし

にほんのおかねのれきしをしよう!

じだいの
なまえ

むかし

こだい

あすか
じだい

なら・
へいあん
じだい

むろまち
じだい

あづち・
ももやま
じだい

えど
じだい

めいじ
じだい

しょうわ
じだい

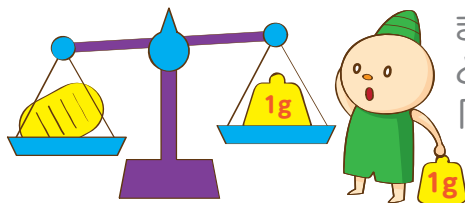
いま

めいじじだい

このじだいに はじめてのおさつ「だじょうかんさつ」がつくられました。 おおさかにおかねをつくるこうじょうがつくられたのもこのころで、このこうじょうを「ぞうへいきょく」といいます。



このころに「えん」というおかねのたんいがつかわれはじめました。でも、いまの「えん」とはちがって、このころは「1えんは、きん1.5ぐらむ」というきまりがありました。



めいじじだいには「にっぽんぎんこう」という、にほんのちゅうしんとなるぎんこうがつくられました。「にっぽんぎんこう」がつくった「にっぽんぎんこうけん」は、ぎんこうにもっていくと、ぎんかとひきかえることができました。

しょうわじだい

このじだいに、しへいときんかやぎんかをこうかんできるしくみがなくなり、いまのおかねのかたちになってきました。

22



こたえ

16ページのこたえ



450えん



350えん

17ページのこたえ



100えん



60えん



60えん

18ページのこたえ



80えん



8えん



300えん